



## 直傳靈氣セラピスト

# 岡崎 真理

1971年モンリオール生まれ、長崎で育つ。

1999年にカナダBC州チリワックで、器械体操のインストラクターとして渡加したのがきっかけに、以来永住。直傳靈氣セラピスト兼師範格認定者。3人の子どもと夫と共にチリワック在住。毎日の靈氣の施術と、定期的な靈氣クラスの開催を仕事として励んでいる。

1971年モンリオール生まれ、長崎で育つた真理さんが靈氣に出会ったのは、2005年、当時1歳足らずだった娘さんのひどいアトピーを治したい一心で、色々調べ、薬ではなく、何とか民間療法で治療することができないか、探った上で出会った靈氣だった。当時は、娘のアトピーさえ治れば、という思いだけだったが、その効果に目を見張るものがあり、自分自身の心の傷にも治療効果が出ていることに気が付き、この2013年に師範格認定資格者となる。直傳靈氣の教えは茶道や華道に並ぶような歴史や伝統の深さがあり、やればやるほど、その癒しの美に魅了され、2007年に師範格、2008年に師範の資格を習得し、同時に施術家の養成にも励んできた。

「バンクーバーでは、毎年初春に直傳靈氣研究会代表の山口忠夫先生を迎えて、セミナーを行っています。直傳靈氣バンクーバーセミナーの企画、通訳も任せていただき、こうやって日々直傳靈氣と携わっていることが、私の尊い天職だと思えます。直傳靈氣を通じて出会う方たちへの、学ばせていただいているという謙虚な気持ちと、毎日感謝の気持ちを忘れず過ごして行くことが、私の目標です」と語る真理さん。直傳靈氣セラピスト兼師範格認定者、そして3人の子どもと夫と共にチリワックに在住して、毎日の靈氣の施術と定期的な靈氣クラスの開催を仕事として励んでいる。

### 靈氣療法とは

靈氣療法とは大正から戦前の日本において民間療法として知られていた手当て療法。靈氣療法は、ただ優しく手を当てるだけで施術をすることができると言われる。大自然のエネルギーを施術者の体を通して、受け手に流していく日本古来から伝えら

れている民間療法の1つである。施術者は自分のエネルギーを全く使わずセラピーでき、自分が疲れることもない。他の古くから世界各地に伝わる手かざし療法のように、宗教などとは無関係の文化を超えた民間療法なのだ。

靈氣療法は、切り傷、擦り傷、やけどなどの軽い怪我には、大変効果があり、傷の治りが早いのが特徴。また、風邪、腹痛、菌痛などの急性の軽い症状から、免疫系疾患、リウマチ、ホルモン系疾患、悪性腫瘍などの慢性の重い病気や精神的な病気まで、靈氣のみでも、それから他の治療法と併用できるのが靈氣療法だという。慣れてくると悪い部分を感知することができるようになってくる。症状が表面に出る前にセラピーを施すことができるので、病気の予防としても役立つ。末期の患者さんには、靈氣療法が心の平穏と痛みを緩和し、穏やかな最期を迎えるためのお手伝いに、また、海外では在宅ケアなどにも役立つ。二度習うと一生使える靈氣療法。自己治療、家族・友人への家庭療法としてももちろん、本格的なセラピストとしても使える実践的な日本の手技を、1人でも多くの方に知っていただきたいです」。

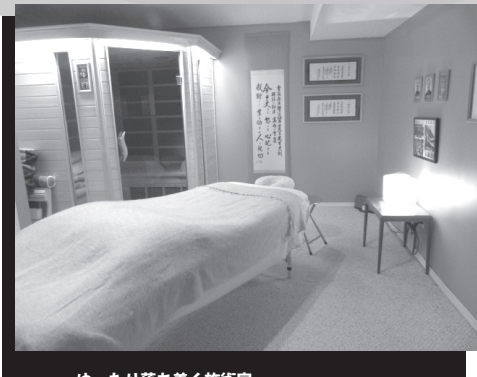
### 日本における靈氣の変遷

肇祖・白井甕男先生（1865～1926）によって開発された手当療法。白井氏は、1922年に京都の鞍馬山にて二十数日の断食を行ったところ、即効的な自己治癒能力が宿っていることに気付く、広く世の中にこの恩恵を分かち合おうと、試行錯誤の上、靈氣療法として確立し、白井靈氣療法学会を設立するに至った。戦前までは、約1億人の人が、日本で家庭療法、民間療法の1つとして靈氣療法を行っていた。

たと言われている。しかし、第2次世界大戦敗戦後GHQは、西洋医学以外の民間療法を、すべて禁止する方針を打ち出し、白井靈氣療法学会は、表向き活動を停止せざるを得ず、一般への門戸を閉ざすことになった。これが、日本発である手当て療法が日本人の私たちに、なかなか知られることのない原因といわれている。

その後、白井先生の20名の直弟子のうちの1人、林忠次郎先生は林靈氣研究会を設立し、靈氣の治療院を開設。靈氣が「Reiki」として世界的に知られるようになったのは、林先生の弟子、ハワイで生まれた日系の2世で高田ハワヨ女史の貢献によるもの。高田女史は、1935年に林先生より靈氣を習い、80歳で世界される1980年までの間、22名のレイキマスターを養成した。

その頃から、海外で靈氣がReikiとして伝授され始め、1980年に入って、Reikiが出て来たことで、世界に広がっていった。その半面、日本では靈氣人口は激減し、1980年代の当時は日本人でReikiを教えられる人は見つけれなかった。そんな中、林先生に直伝で靈氣を学び、以来65年以上日常生活の中で実践し続けている、山口千代子先生のご子息である山口忠夫先生と共に、直傳靈氣研究会を発足し、日本に唯一残る、林忠次郎先生直伝の靈氣として、セミナーのカリキュラムを作り講義を始めた。内容は、1930年ごろから1940年の間に林忠次郎先生から直接指導を受けた山口家とその親戚の人たちの実際に残っている資料、写真、メモ、記憶をもとに、当時の内容を正確に復元した内容になっている。



施術室の様子



施術は頭から始めることが多い



お子さんにも安心の霊気



直伝霊気のお免状

岡崎さんへのお問い合わせは、  
バンクーバー企画 / 通訳担当岡崎真理：  
[www.mariokazaki.com](http://www.mariokazaki.com) まで

### 娘さんのアトピーの治療のために、レイキを習われたそうですが？

岡崎 赤ちゃんの時からひどいアトピーだったんですね。そして、便が長い時で、13日も出なかったんです。医者には、抗ヒスタミンやステロイドなどを出されましたけど、それは使いたくなかったの、漢方やホメオパシーなどに治療手段を見つけたかったんです。また、掃除機や空気洗浄機などにも気を配ったんですが、外部を整えることは、環境が変わったらまた出てしまう。子ども自身を健康にするにはどうしたらいいのかと考えた時に、レイキを紹介されたんです。

### カナダ人にはレイキはどのように捉えられていますか？

岡崎 レイキはヒーリングの1つと捉えられています。カナダでは今、広まってきていますが、イギリスとかドイツは病院で使われていたり、イギリスではがん治療を受ける時に、抗がん治療が民間療法かを選ぶそうです。民間療法の中に、レイキも含まれているんです。カナダでも、ホスピスなどでは、ターミナルケアでレイキを取り入れているところもあります。

### カナダでこの直伝霊気を習うためにはどうしたらいいのですか？

岡崎 私が教えている直伝霊気は、誰でもウェルカムで、初伝と奥伝の2つでプラクティショナーレベルになります。初伝では肉体の癒しを学びます。肉体に関する施術ですね。奥伝は、うつやアルコール依存などの施術も学びます。また、遠隔霊気といって、遠く離れたところから霊気を送って施術する方法も学びます。初伝は1日半で、奥伝は丸1日の2日半で霊気はできるようになります。

### これから霊気をカナダでどう広めたいですか？

岡崎 今は西洋医学が主流なんですけど、霊気を知っているとバランスが取れた治療が行われると思うんです。病気になったらお医者さんに通いますが、大きな病気にならないためにも自分で日頃から体への注意を向けることができると思います。他力本願ではなく、あらゆる人に知ってほしい。人間にはもともと、病気になった時でも自分で治す力を持っていると思います。それが自然治癒力といわれるものですが、レイキを知っているとその力を活性化させることができます。食べ物の自給自足、治療の自給自足ができるんです。だから、心身の健康のために、ぜひ多くの人に知ってほしいと思っています。

### 施術の流れ

1. 初めての人には、霊気の説明と、施術の説明を簡単に行い、体調の確認などをさせていただきます。
2. 服は着たままで、マッサージテーブルの上に仰向けになり、どんな症状でも、施術はたいてい頭から行う。怪我や急激な痛みなどがある場合は、その部分に集中する。
3. 頭への施術が終わったら、痛みのある部分や症状のある部分に手を当てる。症状のない人やリラクゼーションでた人は、この時点で、病線探しをし、コリが溜まっている場所や、疲れている場所を探し、その部分に手を当てる。
4. 症状によっては、うつ伏せにもなってもらい、施術を続ける。
5. 最後は血液交換法という手技を使い、血液の循環を促す作業を行ってから、施術を終える。